

早川一光 先生講演会

By プライマリケア部門

『自分の体は自分でまもる』をかけ声に
50年以上地域医療を展開。

『わらじ医者』と言われながら
路地から路地へと往診をやってきた。

日時 11月1日（日） 13:00～14:30

場所 講堂

テーマ 『健康に生きるためには』

【プロフィール】

早川 一光 （はやかわ かずてる）

1924年 愛知県に生まれる

京都府立医科大学卒業後、京都市上京区西陣に住民出資の白峰診療所を開設。

白峰診療所は西陣健康会堀川病院に発展し、院長、理事長を歴任、をスローガンに、住民主体の地域医療に専念してきた。1997年から2003年までは、京都府美山町美山診療所で、農村での地域医療に携わってきた。



現在は、1988年に立ち上げた総合人間研究所所長として、各地で講演活動を行う一方、わらじ医者よろず診療所を開設、医療相談も行っている。

また、1987年より毎週土曜日（午前6:15～8:25）にKBS京都ラジオで、「早川一光のばんざい、人間」で番組を持っている。

1980年「わらじ医者東京日記」で、第34回毎日出版社文化賞を受賞。1981年にはこの本を題材にしたNHK連続ドラマ「とうりゃんせ」（田村高廣主演）が放映された。

地道な地域医療を実践していることから「わらじ医者」と言われている。

